

償却資産申告書の記入例

太枠の部分をもれなくご記入ください。

受付印 令和8年〇月〇日 浦添市長 殿		令和8年度 償却資産申告書（償却資産課税台帳）		※ 所有者コード (例) 123456789	
所有者	1 (ふりがな) 住 所 (又は納税通知書送達先)	うらそえしあはしゃ 浦添市安波茶1丁目〇番〇号 浦添ビル〇階 (電話 876-〇〇〇〇)	3 個人番号又は法人番号 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	8 短縮耐用年数の承認 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	2 (ふりがな) 氏 名 (法人にあつてはその名称及び代表者の氏名)	○ ○ かぶしきがいしゃ ○○株式会社 代表取締役 浦添 花子 (屋号)	4 事業種目 (資本金等の額) 食品製造業 (10 百万円)	9 増加償却の届出 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		5 事業開始年月 平成20 年 8 月	10 非課税該当資産 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		6 この申告に応答する者の係及び氏名 経理係 安波茶 太郎 (電話 876-〇〇〇〇)	11 課税標準の特例 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		7 税理士等の氏名 税理士 てだこ次郎 (電話 321-7854)	12 特別償却又は圧縮記帳 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
			13 税務会計上の償却方法 定率法 定額法		
			14 赤色申告 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
資産の種類		取 得 価 額			
		前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (二)
1 構築物		800,000		2,000,000	2,800,000
2 機械及び装置		550,000	280,000	6,000,000	6,270,000
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具		1,000,000		800,000	1,800,000
6 工具、器具及び備品		2,250,000	670,000	1,100,000	2,680,000
7 合計		4,600,000	950,000	9,900,000	13,550,000
資産の種類		評価額 (ホ)	決定価格 (ヘ)	課税標準額 (ヒ)	18 備考(添付書類等)
1 構築物					増加減少資産あり
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
7 合計		0	0	0	地方税法附則第15条第45項に係る資産あり

※明細申告の方は記入不要

<所有者コード>

印字されていない場合は、浦添市固定資産税納税通知書右上の「義務者番号」と同じ番号をご記入ください。
新規で申告される場合は空欄で構いません。

<8~14短縮耐用年数の承認等>

該当するものを○で囲んでください。

<15浦添市内における事業所等資産の所在地>

浦添市内すべての資産所在地をご記入ください。

<16借用資産>

「有」の場合は、貸主の住所、名称等及び資産の所在地をご記入ください。

<17事業用家屋の所有区分>

該当するものを○で囲んでください。

<18備考(添付書類等)>

- 次のア～クのような事項を記載してください。
なお、書ききれない場合は別用紙(任意様式)に記入してください。
- ア. 前年中に資産の増減があった場合は、「増減あり」
 - イ. 前年中に資産の増減がなかった場合は、「増減なし」
 - ウ. 申告の対象となる資産がない場合は、「該当資産なし」
 - エ. 非課税資産、課税標準の特例適用資産等を所有されている場合は、その届出書等、添付書類の名称
 - オ. 住所、氏名等に異動があった場合は、異動事由(商号変更等)、異動年月日、旧住所、旧氏名等参考になる事項
 - カ. 合併等があった場合は、合併日、合併法人名、被合併法人名等
 - キ. 前年中に廃業、解散、市外移転、市内事業所廃止された方は、その事由と年月日
 - ク. その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について、参考となる事項

<取得価額>

前年度までに申告された方は(イ)に申告済み資産の取得価額が印字されていますので、(ロ)には前年中に減少した資産の取得価額の合計額、(ハ)には前年に取得した資産の取得価額の合計額をそれぞれご記入ください。

※(イ)欄が前年度申告の(ニ)欄と一致していなければ、申告もれる可能性があります。その場合は備考欄に「申告もれ資産あり」と記入してください。

※申告もれがあった場合は、過年度分の修正申告を併せて提出していただく場合があります。